

News Release

2025 年 11 月 5 日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2025 年 10 月 24 日に発表した英語のプレスリリースを BASF コーティングス ジャパン合同会社が日本語に翻訳・編集したものです。

シエメタルと Londian Wason、新しいクロムフリー・フッ素フリーの銅箔用パッシベーションソリューション Gardolene D に向け戦略的パートナーシップを締結

- Londian Wason は、シエメタルの先駆的なソリューションを市場に採用した中国初の顧客です
- このパートナーシップは、革新的でより持続可能なソリューションを提供することで顧客価値を創造するという両社の取り組みを示しています

BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)のコーティングス事業本部のグローバル表面処理事業部門であり、革新的な表面処理ソリューションの大手プロバイダーである、シエメタル(Chemetall)は、新エネルギーおよび電子材料分野のグローバルリーダーであり、リチウム電池用銅箔の最大手メーカーの一つである Londian Wason Holdings Group Co., Ltd. (本社:中国 深圳)と戦略的パートナーシップを締結しました。

この合意により、両社は、シエメタルが新たに発売したクロムフリー・フッ素フリーの銅箔用パッシベーションソリューション Gardolene D の革新と応用において、協業します。本協業は、電気自動車の急速な成長と、特に中国およびアジア太平洋地域における革新的なエネルギー生成・ストレージソリューションへの需要の拡大によって推進されるグリントランスフォーメーションを支援する上でシエメタルにとって重要なマイルストーンとなります。

「Londian Wason は、当社の新しい Gardolene D 技術を採用した中国初の顧客であり、これは、表面処理業界における当社のリーダーシップを証明するものです。このイノベーションは、電気自動車とエネルギーストレージシステムの性能向上を可能にし、グリーントランスフォーメーションを実現する重要な要因です。さらに、パートナーである Londian Wason がサステナビリティ目標を達成し、ソリューション性能を向上させることを支援します」と、BASF のコーティングス事業本部のグローバル表面処理担当シニアバイスプレジデントであるフランク・ナーバーは述べています。

「私たちは、シメタルの世界的な革新的表面処理技術と、Londian Wason の 20 年にわたる銅箔製造における実績のある技術的専門知識を組み合わせ、私たちの強みを活かすことで、業界の未来を形作る画期的なテクノロジーとサステナビリティを推進します」と、Londian Wason Group の CEO である Guangling Zhou は述べています。

「中国は世界最大の電気自動車市場であり、バッテリー生産においても世界をリードしています。Londian Wason との提携を通じて、地域の拠点を強化し、市場採用を加速させることで、進化するニーズに応じていきます。シメタルは、中国やアジア太平洋地域などの成長市場において、革新的でより持続可能な表面処理ソリューションを提供し、顧客価値の創造に取り組んでいます」と、シメタルアジア太平洋地域のバイスプレジデントであるイヴリン・シェンは述べています。

Gardolene D は、銅箔用として世界初のクロムフリー・フッ素フリーのパッシベーションソリューションです。この先駆的なソリューションは業界唯一のものであり、電気自動車のバッテリーパック、エネルギー生成、ストレージシステムに使用される銅箔に、優れた耐食性と性能向上をもたらします。表面エネルギーの向上により、アノード活性材料の密着性が高まり、電気抵抗が低減されることで、バッテリー効率が向上します。Gardolene D で処理されたバッテリーは、寿命の延長と容量保持率の向上の恩恵を受け、摂氏 25 度の 1,000 サイクル後に寿命が最大 6%延長され、従来のクロム(VI)パッシベーション方法で処理された銅箔を使用したバッテリーと比較して、性能が大幅に向上します。

新しいソリューションは既存設備との互換性があり、電気自動車用のバッテリーや、その他の幅広いエネルギー生成およびストレージ用途に使用される電着塗装および圧延焼鈍銅箔基板の両方に適しています。

Gardolene D の詳細情報:

<https://www.basf-coatings.com/global/en/media/Press-Releases/2025/p-25-Coat01>

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF のコーティングス事業本部について

BASFのコーティングス事業本部は、メタル、プラスチック、ガラス基板など幅広い産業における革新的な製品の開発、生産、販売を行っています。これらのポートフォリオは、新しい市場や事業開発を目指すInnovation Beyond Paint(塗料を超えたイノベーション)プログラムによって提供してまいります。私たちは、先進的なパフォーマンス・ソリューションを創造し、世界中のパートナーのニーズを満たすために、パフォーマンス、デザイン、新しいアプリケーションを推進しています。BASFは、ヨーロッパ、北米、南米、アジア太平洋地域の拠点のネットワークを活用することで、お客様の利益のために、専門的でグローバルなチームのスキル、知識、リソースを提供しています。2024年におけるBASFコーティングス事業本部の世界の売上高は約38億ユーロでした。

私たちは情熱と専門性を原動力に、これまでのコーティングスビジネスを超えて、真の新しい価値を創出します。詳細は www.basf-coatings.com (英語) および [LinkedIn](#) をご覧ください。

■BASF について

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追求しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 112,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション&ケア)、スタンドアロン事業の事業セグメント(サーフェステクノロジー、アグロソリューション)から成ります。2024年のBASFの売上高は653億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所(BAS)に上場しているほか、米国預託証券(BASFY)として取引されています。BASFの詳細情報は <https://www.basf.com/global/en.html> をご覧ください。